

大雨・台風シーズン到来

今年もまた、梅雨や台風のシーズンがやってきました。昨年は、台風の発生が観測史上最も少ない年でした。しかし、九州南部は台風の常襲地帯でもあり、シラスなどの特殊土壤に覆われていることなどから土砂崩れなどの災害が発生しやすく、平成五年の八・六豪雨災害はじめとして、これまでもたびたび大きな被害を受けてきました。

また、平成七年の阪神・淡路大震災や平成九年三月の県北西部地震による被害も記憶に新しいところです。

大雨や台風、地震の威力は計り知れないものがありますが、前もって十分な対策をとつておけば、被害を最小限に抑えることができます。いざというときに備えて、日ごろから防災に対する正しい知識を身につけておきましょう。

そこで今月は、市民の皆さんに日ごろから防災への意識を持っていただけの防災に関する心得を特集します。

[防災火山対策課 216-1213]

II 防災知識を身につけよう II

災害への備えは
日ごろから

「自分の家だけは安全だ」と思つていませんか。そういう思い込みは禁物です。災害はいつ襲ってくるか分かりません。

だからこそ、自分の家がどのような立地条件にあるかを十分に知り、その対策をたてるとともに、次のことをもう一度点検してみましょう。

災害への備えは日ごろから



▶家屋への浸水に対する備え



▶風に弱い建物や柵などの補強



▶側溝や下水の流れ具合

特に、がけ崩れのおそれのあるところでは、早めの対策が必要です。

また、気象情報に注意し、停電に備えて懐中電灯やラジオ、ろうそく、非常食品などの準備をしましょう。

災害への備えは日ごろから

災害への備えは日ごろから



千年一丁目町内防災会の防災訓練

このように、地域の防災活動を効果的に行うための組織を「自主防災組織」といいます。

とりわけ高齢者、乳幼児、障害者などの災害弱者にとって、地域内のバックアップ体制が不可欠です。そのためには、まず地域全員が協力できる体制をつくり、日ごろから地域の防災点検や住民参加の防災訓練などを行つておくことが必要になります。

災害への備えは日ごろから

災害への備えは日ごろから

災害への備えは日ごろから



災研修会」を実施しています。

研修会の内容は、次のとおりです。ぜひ、ご利用ください。

◆自主防災組織のつくり方

◆防災知識の普及や活動内容

◆防災資機材の整備

◆防災訓練



防災資機材の購入の際は相談を!!

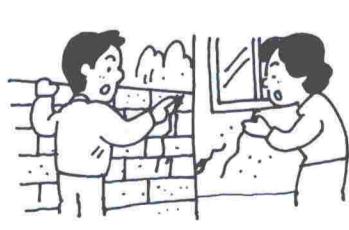
わが家の
防災会議

家族が離ればなれのときに、災害が起こることも考えられます。そういう状況でもあわてないように、普段からお互いの連絡方法や避難場所などについて話し合っておきましょう。家族で行う「防災会議」で話し合いたい5つのテーマをあげてみました。

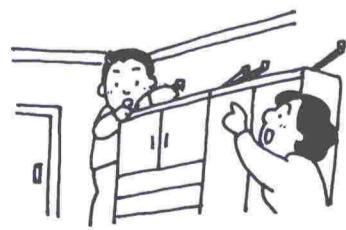
[防災火山対策課 216-1213]



1 家族一人ひとりの役割分担
日常の予防対策上の役割と災害時の役割の両方について決める。ねたきりの高齢者、病人、小さい子どもがいる場合は、だれが保護を担当するかなども話し合う。



2 家屋の危険個所チェック
家の内外をチェックして危険個所を確認し合う。放置できない危険個所については、修理や補強の方法についても話し合う。



3 家具の安全な配置と転倒防止対策
家具の配置換えによって家中に安全なスペースをつくれないか工夫する。また、家具の転倒や物の落下を防ぐ方法を考え、そのための器具などがあればつける。



4 非常持出品のチェックと入れ替え・補充

家族構成を考えながら必要な品がそろっているかをチェックする。定期的に新しいものと取り替える必要があるもの（使用期限のある食料、水、乾電池など）は、だれが担当するかなども話し合う。



5 災害時の連絡方法や避難場所の確認

家族が離ればなれになったときの連絡方法や避難場所を確認する。避難コースの危険個所についても話し合い、できれば休日などを利用し、散歩を兼ねてみんなで下見をしておく。

がけ周辺の安全対策

●がけの上の大木は切る

●雨水の浸透をできるだけ防ぐようにビニールなどで斜面を覆う

●不安定な岩は取り除くか落下防止の補強をする



●崩れそうなところは柵や石積みで補強する

●よう壁などの構造物に異常があればただちに修理する

【防災火山対策課 216-1213】

集中豪雨は、梅雨の終わりころによく起り、短期間に狭い地域に集中して降るため、正確に予測することは困難です。中小河川の氾濫や土砂崩れ、がけ崩れによる思わぬ被害が起こることがありますので、がけ付近や造成地、扇状地などに住んでいる人は気象情報に十分注意し、万全の対策をとるようにしましょう。

日本列島には、毎年多数の台風が接近または上陸しています。特に「台風銀座」と呼ばれる鹿児島は、強風と大雨によりたびたび大きな被害を受けてきました。日々から台風に備えて家屋に水路をつくって雨水をがけに浸透させないようにする

【防災火山対策課 216-1213】

5~10mm
雨の音がよく聞こえ、たちまち水たまりができる。

10~20mm
地面一面に水たまりができる、雨音で話し声がよく聞こえない。長雨のときは警戒が必要。

20~30mm
土砂降りで下水がたちまちあふれ、小河川は氾濫し、がけ崩れの危険がある。

30mm以上
バケツをひっくり返したような激しい雨。危険なところではいつでも避難できる準備が必要。

災害に備える

集中豪雨に注意しましよう

やその周辺をチェックしたり、台風情報に注意するなど、被害を最小限に抑えられるように十分な対策をとてましょう。また、台風が接近してきたときは危険ですので、なるべく外出は控えるようにしましょう。

大地震への心得

平成七年の阪神・淡路大震災や平成九年の県北西部地震では、大きな被害が発生しました。

地震は、いつ起るか分かりません。しかし、災害にあらかじめ備えることはもちろん、地震発生後の災害を大きくしないための努力をすることはできます。

地震による被害を最小限にするためには、慌てず、そして適切に対応することが大切です。

地盤による被害を最小限にすます。

そのためには、慌てず、そして適切に対応することが大切です。

【問い合わせ】
防災火山対策課
216-1213

非常持出品・備蓄品の準備

非常持出品

避難するとき持ち出す最小限の必需品。あまり欲ばかりすぎないことが大切です。重さの目安は男性で15kg、女性で10kg程度。背負いやすいリュックサックにまとめておきましょう。

携帯ラジオ	デマにまどわさないように正しい情報を得るために。小型で軽く、FMとAMの両方聴けるものがよい。予備の電池も忘れずに。	
懐中電灯ろうそく	停電時や夜間の移動に欠かせない。予備の電池も忘れずに。ろうそくは、太くて安定のよいものを。	
ヘルメット(防災ズキン)	屋根瓦や看板などの落下物から頭部を守るために。避難路は転倒事故も多いので必ず確認を。	
非常食・水	非常食はカンパンなど火を通さないでも食べられるもの。水はミネラルウォーターなど。赤ちゃんがいる場合は粉ミルクなども。	
生活用品	ライター(マッチ)、ナイフ、缶切り、ティッシュ、ビニール袋など。赤ちゃんがいる場合はほ乳びんなども。	
衣類	下着、上着、手袋、靴下、ハンカチ、タオルなど。赤ちゃんがいる場合は紙おむつなども。	
救急薬品常備薬	ばんそうこう、ガーゼ、包帯、三角巾、消毒薬、解熱剤、胃腸薬、かぜ薬、鎮痛剤、目薬、とげ抜きなど。持病のある人は常備薬も忘れずに。	
通証印帳類類鑑	預貯金通帳、健康保険証、免許証など。住所録のコピーもあると便利。	
現金	紙幣だけでなく、公衆電話用の10円硬貨も用意したい。	

非常備蓄品

災害復旧までの数日間を自活するためのもの。最低でも3日分、できれば5日分を用意しましょう。

非常食	そのまま食べられるか、簡単な調理で食べられるもの。アルファ米やレトルトのごはん、保存のきくパン(缶詰も市販されている)、缶詰やレトルトのおかず、インスタントラーメン、切りもち、チョコレート、氷砂糖、梅干し、インスタントみそ汁、チーズ、調味料など。定期的に期限を確認し、古いものから食べて、いつも新鮮なものを補充しておく。	
水	飲料水は1人1日3ℓが目安、ミネラルウォーターの保存期間はペットボトルで2年、缶で3~5年程度(冷暗所に置いた場合)。随時、保存期間の確認を。さらに、生活用水の確保も忘れずに。風呂の水は次に入るときまで抜かずにフタをしておく。寝る前はいつもポットややかんに水を入れておく。	
生活用品	燃料は短期間なら卓上コンロや固体燃料で十分。ガスボンベも多めに用意を。その他、洗面具、生理用品、ビニール袋、キッチン用ラップ、新聞紙、ビニールシートなど。	

避難生活が長引く場合にあると便利なもの



なべ(コッヘル)、携帯トイレ、使い捨てカイロ、裁縫セット、雨具、ガムテープ、地図、さらし(包帯、おしめ、手ぬぐい、ロープ、風呂敷などにも使えて便利)、筆記用具(マジックなど)、スコップ、文庫本など。

阪神・淡路大震災では、こんなものが役立った!



10円玉、ドライシャンプー、ボディー洗浄剤、ホイッスル、水用タンク、携帯コンロ、バール、常備薬、予備の眼鏡、補聴器など

非常持出品の用意のポイント

①軽くする

あまり重いと避難行動に支障があるので、重すぎる場合は飲料水などの一部を家に保管するなりして減らす。

②簡単なものにする

重い缶詰のかわりに、比較的軽い乾燥食品などを用意する。水を注ぐだけで簡単にできる。

③分散しておく

できれば各自に1つのリュックを用意し、それを持ち出しやすい場所に保管を。玄関先や車のトランクなどにも分散して保管しておく。

消防・救助用具も忘れない

地震発生後の火災や家屋の倒壊などに備えて、消火器などの消防用具や、救助活動に使える工具類も準備しておく。



- 消火器、三角バケツ、風呂などの水のくみ置き。
- スコップ、バール、のこぎり、車のジャッキなど。

鹿児島市避難所一覧

避難所は下記のとおりです。

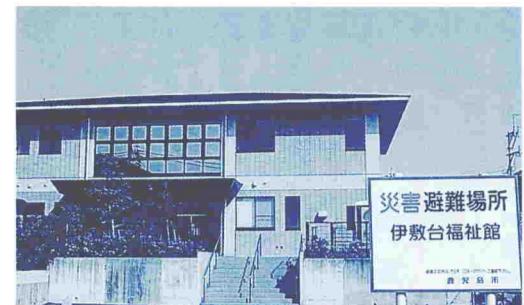
安全な順路で近い所に避難しましょう。

<避難所の施設別に掲載してあります。>

【問い合わせ】

地域福祉課 216-1244

防災火山対策課 216-1213



番号	避難所名	所在地	番号	避難所名	所在地	番号	避難所名	所在地	番号	避難所名	所在地
1 小学校											
1	荒田小学校	荒田一丁目30-27	40	平川小学校	平川町3795	79	吉野東中学校	吉野町5003	117	唐湊福祉館	唐湊二丁目5-1
2	伊敷小学校	伊敷町3073	41	広木小学校	田上町5511	80	和田中学校	和田二丁目44-3	118	西伊敷福祉館	西伊敷三丁目16-17
3	伊敷台小学校	伊敷町7420	42	福平小学校	平川町819-3	3 その他学校			119	西谷山福祉館	上福元町5740-2
4	犬迫小学校	犬迫町5745	43	星峯西小学校	星ヶ峯四丁目9-1	81	鹿児島玉龍高校	池之上町20-57	120	西紫原福祉館	紫原四丁目37-2
5	宇宿小学校	宇宿四丁目21-7	44	星峯東小学校	星ヶ峯一丁目17-1	82	鹿児島経済大学	下福元町8850	121	東谷山福祉館	東谷山六丁目45-18
6	改新小学校	古里町262	45	松原小学校	南林寺町2-18	83	鹿児島県立短期大学	下伊敷一丁目52-1	122	真砂福祉館	真砂本町50-7
7	鴨池小学校	真砂本町59-28	46	南小学校	東郡元町13-22	84	鹿児島工業高校	草牟田二丁目57-1	123	松原福祉館	松原町2-24
8	川上小学校	川上町322	47	皆与志小学校	皆与志町4307	85	鹿児島商業高校	西坂元町58-1	124	紫原福祉館	紫原六丁目14-1
9	錦江台小学校	錦江台一丁目70-1	48	宮川小学校	皇徳寺台四丁目26-1	86	鹿児島情報高校	谷山中央二丁目4118	125	明和福祉館	明和一丁目27-2
10	黒神小学校	黒神町2561	49	紫原小学校	紫原二丁目36-50	87	鹿児島女子高校	玉里町27-1	126	柳町福祉館	柳町3-22
11	花野小学校	花野光ヶ丘一丁目1-1	50	名山小学校	山下町6-43	88	鹿児島短期大学	永吉町450	127	八幡福祉館	下荒田二丁目7-33
12	皇徳寺小学校	皇徳寺台二丁目50-1	51	明和小学校	明和二丁目1-1	89	鹿児島中央高校	加治屋町10-1	128	吉野東福祉館	吉野町5192-5
13	高免小学校	高免町32	52	八幡小学校	下荒田三丁目25-1	90	鹿児島東高校	東坂元三丁目28-1	129	吉野福祉館	吉野町2051-2
14	向陽小学校	田上町5508-27	53	山下小学校	西千石町15-5	91	甲南高校	上之園町23-1	5 その他市の施設		
15	小山田小学校	小山田町9398	54	吉野小学校	吉野町2472	92	千年幼稚園	千年一丁目36-1	130	有村退避舍	有村町62-14
16	坂元台小学校	西坂元町58-2	55	吉野東小学校	吉野町5968-1	93	鶴丸高校	薬師二丁目1-1	131	伊敷公民館	伊敷町3110-1
17	桜丘西小学校	桜ヶ丘二丁目35	56	和田小学校	和田二丁目2-10	94	ラ・サール高校	小松原二丁目10-1	132	磯ビーチハウス	吉野町9684-2
2 中学校											
18	桜丘東小学校	桜ヶ丘六丁目13	57	鴨池中学校	真砂本町58-58	4 福祉館			133	小野市民館	小野三丁目13-7
19	城南小学校	城南町1-1	58	黒神中学校	黒神町647	95	伊敷台福祉館	伊敷町7032-4	134	かごしま健康の森公園	犬迫町825
20	錫山小中学校	下福元町9856	59	甲東中学校	樋之口町4-38	96	宇宿福祉館	宇宿一丁目56-10	135	城西公民館	草牟田一丁目21-8
21	西陵小学校	西陵一丁目11-1	60	皇徳寺中学校	皇徳寺台三丁目35-1	97	鴨池福祉館	鴨池二丁目19-17	136	小松原市民館	小松原一丁目48-6
22	清和小学校	上福元町1277-1	61	甲南中学校	高麗町36-32	98	川上福祉館	川上町17-2	137	市民体育館	和田町935
23	草牟田小学校	城山二丁目3-1	62	坂元中学校	玉里団地三丁目45-2	99	上町福祉館	清水町6-27	138	中央公民館	山下町5-9
24	田上小学校	田上五丁目12-1	63	清水中学校	稻荷町36-29	100	甲東福祉館	新屋敷町6-35	139	原良小校区公民館	原良町1342
25	武岡小学校	武岡二丁目30-1	64	城西中学校	城西二丁目3-12	101	皇徳寺福祉館	皇徳寺台二丁目2-2	140	東桜島支所	東桜島町863-1
26	武岡台小学校	武岡六丁目1-1	65	西陵中学校	西陵五丁目13-1	102	甲南福祉館	上之園町20-15	141	日当平住宅集会室	下伊敷二丁目21-10
27	武小学校	武一丁目35-31	66	武岡中学校	小野町5700-5	103	坂之上福祉館	下福元町4790-3	6 民間の施設		
28	谷山小学校	谷山中央一丁目4962	67	武中学校	武三丁目42-1	104	坂元福祉館	東坂元二丁目6-2	142	鹿銀行友会館体育館	坂元町1058
29	玉江小学校	下伊敷一丁目35-1	68	谷山北中学校	山田町1690	105	桜ヶ丘福祉館	桜ヶ丘五丁目34-2	143	かごしま農協田上支店	田上一丁目13-6
30	大明丘小学校	大明丘一丁目18-1	69	谷山中学校	上福元町5500	106	城西福祉館	薬師二丁目21-40	144	鹿児島市福祉 コミュニティセンター	祇園之洲町1-2
31	大龍小学校	大竜町11-44	70	天保山中学校	下荒田二丁目31-15	107	西陵福祉館	西陵六丁目10-10	145	下田町公民館	下田町1171
32	中山小学校	中山二丁目30-3	71	長田中学校	小川町3-10	108	田上台福祉館	田上台二丁目40-2	146	J A鹿児島中央 下伊敷支店	下伊敷二丁目12-1
33	中郡小学校	郡元二丁目4-6	72	西紫原中学校	西紫原町26-1	109	田上福祉館	田上一丁目29-9	147	J Aグリーン鹿児島 小野支店	小野三丁目5-1
34	中洲小学校	上之園町28-1	73	東桜島中学校	東桜島町810	110	武岡福祉館	武岡五丁目3-8	148	田上団地公民館	田上台四丁目18-1
35	西伊敷小学校	西伊敷四丁目12-1	74	東谷山中学校	魚見町120-2	111	武福祉館	武二丁目28-7	149	東部農協	東谷山二丁目22-23
36	西谷山小学校	上福元町6464-1	75	福平中学校	平川町6004	112	たてばば福祉館	下竜尾町10-30	150	中園公民館	田上六丁目18-50
37	西田小学校	薬師二丁目31-1	76	緑丘中学校	緑ヶ丘町46-1	113	谷山北福祉館	山田町2034			
38	西紫原小学校	紫原四丁目16-4	77	紫原中学校	紫原六丁目31-19	114	谷山福祉館	谷山中央七丁目33-17			
39	東桜島小学校	東桜島町17	78	吉野中学校	吉野町3074	115	玉里福祉館	玉里町27-38			
						116	玉里団地福祉館	玉里団地一丁目79-50			